

人にやさしく 地球にやさしい 大日新聞



こんなところで活躍しています

商業ビル屋根 (VUS500)



今年も11月から「冬用ビッグサン」を販売します!

今年で販売開始4年目になる「**冬用ビッグサン**」。去年はおかげ様で3月半ばには完売となってしまい、今年はおかけ様で3月半ばには御好評を戴いておりま
 す。今回は、「冬用ビッグサン (SC-I-800)」。

昨冬は寒さの厳しい日が多く、現場で作業をする職人さんは、「材料が乾かない」「硬化がなかなか進まない」等の困り事が例年よりも多かつたと伺っております。

特にビッグサン等の水性材料は、「寒いと乾燥や硬化に時間がかかる。」といふイメージが強く、冬場の気温の低い時期は敬遠されがちなのですが、「冬によつて徐々にネガティブなイメージは無くなつてきました」というように感じております。

防水材として弾性素材を維持させつつ、燃焼性を落とす作業は、有機と無機の特性の相反する素材特性をうまく融合させなければなりません。弾性機能を保持するには有機素材への方向として無機(セメント・骨材)と無機系塗膜防水材との組合せが有効です。樹脂の力は必要であり、燃え広がり予防のため、樹脂成分が多く配合されています。そこで更に燃え広がり予防のため、樹脂成分が多い「**冬用ビッグサン**」を開発しました。

この期待や需要とともに、新しい「燃え広がらない」機能を付加させました。キーワードは「難燃性」です。ポリマーセメント系塗膜防水材は、元々、セメント・骨材が含まれていますので、樹脂主体の防水材よりは、燃えにくい素材はあります。しかし、樹脂成分が膜燃焼性ではありません。そこで更に燃え広がり予防のため、樹脂成分が多く配合されたため、全く燃えない多く配合されています。そこで更に燃え広がり予防のため、樹脂成分が多い「**冬用ビッグサン**」を開発しました。

難燃性の新防水工法「ビッグサンFPP工法」

材料配合比が判りやすい

「冬用ビッグサン」は、液材のSC-I-800と粉材のR-I 800が1:1の配合比で、水添加も無いため非常にわかりやすくなります。今年で販売開始4年目になる「**冬用ビッグサン**」。

低温時でも硬化が早い

R-I-800のどのようない点がユーチャーの皆さんにウケているのかを、簡単に紹介したいと思います。

R-I-800

これはもう言つまでもなく、「冬用ビッグサン」最大の特徴です。真冬で昼間でも最高気温が10°C以下という環境下でも、2時間程度で乾燥硬化し、次工程の施工が可能になります。通常用のビッグサンの場合、環境条件によつては乾燥化待ちのため1日1工程しか作業が出来ない場合もありましたが、乾燥硬化待ちの時間を大幅に短縮出来ます。

白華現象がおこりにくい

冬の時期、ビッグサンで問題になりやすいのが「白華」です。白華の仕組みについて以前に大日新聞でも紹介したので割愛しますが、白華現象がおこりにくく、白華のクリームはほぼゼロです。

(※とは言え、未硬化状態で結露水に遭うと「冬用ビッグサン」でも白華がおきる可能性があります。水性材料の特長はその通りにありますので、日没ぎりぎりまでの作業は控えて養生時間はしっかりと取つてくださいね!)



行が証明されるレベルまで、かなり誤解いたしました。では、「燃え広がらない」素材は、実はかなり前からスタートさせています。樹脂主体の防水材は、樹脂成分が多いため、燃え広がり予防のため、樹脂成分が多い「**冬用ビッグサン**」を開発しました。

販成がえい説ではあります。そこで更に燃え広がり予防のため、樹脂成分が多い「**冬用ビッグサン**」を開発しました。

試験体は、幅13ミリ、長さ125ミリ、厚さ1ミリの短冊状の試験体を端からバーナーで30秒間燃焼させ、どのくらいの距離まで燃焼が続くのかという内容の試験になります。

試験体は、幅13ミリ、長さ125ミリ、厚さ1ミリの短冊状の試験体を端からバーナーで30秒間燃焼させ、どのくらいの距離まで燃焼が続くのかという内容の試験になります。

試験体は、幅13ミリ、長さ125ミリ、厚さ1ミリの短冊状の試験体を端からバーナーで30秒間燃焼させ、どのくらいの距離まで燃焼が続くのかという内容の試験になります。

次に、国内規格であるJIS K 7201-1-2・2007 「プラスチック・酸素指数による燃焼性試験」において、燃焼性を確認しました。その結果とおり、改めてJIS規格においても「難燃性」という区分にあたります。

認可されました。

この難燃性を有するポリマーセメント系塗膜防水材、火災の被害を減少させたい思いから室内用途OAフロア用の防水仕様として「**冬用ビッグサンFPP工法**」としてお届けいたします。

「**冬用ビッグサンFPP工法**」は、酸素指数3.1・3という試験結果となり、改めてJIS規格においても「難燃性」ということを確認しました。

次に、国内規格であるJIS K 7201-1-2・2007 「プラスチック・酸素指数による燃焼性試験」において、燃焼性を確認しました。その結果とおり、改めてJIS規格においても「難燃性」ということを確認しました。

まだお試しになつてない施工业者の方是非一度お試しくださいね!

スカイコートW

<タイル張り面の透明外壁防水材>
透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした1液型外壁用透明防水材です。

透明な塗膜
タイル仕上げの
意匠性は
そのまま!!

スカイレジン<下地調整材>

スカイレジンWE
エポフィラー
プライマーE
EPC-T

水系エポキシポリマーセメントモルタルの新しい形です。
溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です!

BIG SUN ラピタルエース

<速硬型軽量プレミックスモルタル>
コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル



速硬
軽量
厚塗り可能
取扱簡単!!

冬用ビッグサンとセットでどうぞ!!

通気緩衝工法 水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます
BIGSUN RX工法

大日化成株式会社

〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13

TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702

URL : http://www.dainichikasei.co.jp

りさえも燃焼が到達していないという結果となり、燃え広がり予防のため、両者のバランスがとります。両者の機能して初めて弾性体であります。なるべく燃焼しない材料を使つてすることでも火災の被害も少なくなっています。助かる命が増えることも期待できます。

